

田原市立赤羽根小学校

思いやりの心を育てるために 道徳教育を推進します

＜本校の道徳教育の重点目標です！＞

○誰に対しても思いやりの心を持って接し、自分の役割を
自覚して、集団の向上のために進んで行動できる態度を育てる。

＜1・2年生では＞

○誰とでも仲良く遊び、助け合うことができる。

＜3・4年生では＞

○相手のよさを理解し、相手の気持ちを分かろうとする。

＜5・6年生では＞

○相手の気持ちを考えて、適切に行動することができる。

家庭の方へ

- 家庭の一員として、子どもにできる仕事を与え、その仕事の頑張りを認め、助け合う心を育てる機会を多くつくってください。
- 地域の行事や活動に、子どもたちが多く参加できるようにさせますので、子どもたちの頑張りの思いやりのある行動を見つけ、褒めてあげてください。

地域の皆様へ

- 挨拶を通して、心と心のつながりを深めたいと思います。大人から積極的に挨拶をしたり、声を掛けたりするようお願いします。
- 地域の中の居場所づくりを進めたいと思います。地域の活動に子どもたちが積極的に参加できる場づくりをお願いします。

＜なかよし班遊び＞



高学年が、低学年の子たちの気持ちを考え行動します。

＜学級農園＞



栽培活動等を通して、感謝・命の大切さを学習します。

＜ボディーボード体験＞



ボディーボード体験を通して、命・助け合いの大切さを学びます。



みんなで子どもの心を育むために

愛知県教育委員会道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」を御覧ください！

道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」には、「愛知 1021 校の取組」など、学校の道徳教育推進や家庭・地域・学校の連携に役立つ情報が満載です。

モラルBOX

検索

クリック